

はじめまして。菊池 徹の息子 敏夫と申します。

父が黄泉の国へ旅立ってから早や5年が過ぎてしまいました。そして、今年6月に母が父の元へと旅立っていきました。

そんな折、久々に田島和江さんより連絡がありました。

今年は、南極点到達100周年記念という年にあたるということです。生前に娘のように慕っておりました田島 和江さんより連絡を受け、父が書き残したエッセイなどをこのチャンスにインターネットを通じて掲載していただけるということですのですべてをお任せいたしました。聞くところによると「南極物語」がリバイバルで今年ドラマ化されると伺いました。南極という白い大地は、父にとっても大きな業績を成し遂げたきっても切れなご縁のある地です。その体験と精神を次の世代へと受け継がれていくことを田島和江さんへ託したいと願っています。これからも父の口癖であった探検の4要素①「自立性」 ②「危険性」 ③「探求性」 ④「貢献性」をきつと田島さんが多くの人たちに伝え続けて言っていただけでいいことでしょうか。これは、人生やビジネスにも置き換えてもあてはまることのようにです。

最後に、この度の東北地方太平洋沖大震災により被災した方々に心よりお見舞い申し上げます。被災地の一日も早い復興を心よりここカナダ・バンクーバーよりお祈り申し上げます。

平成23年10月吉日



菊池 敏夫